



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

農村文化や地域産物を活かした地域づくり(都市との交流)

玉井 常貴 ( たまい つねたか )

農業法人 株式会社 秋津野 代表取締役会長



### ○ 登録者情報

所在地

和歌山県田辺市

## 略歴

H8『ゆたかな地域づくり表彰天皇杯』(農林水産省)【秋津野塾】 H21『知事表彰(農林水産部門)』(和歌山県)【(株)秋津野】 H21『ソーシャルビジネス55選』(経済産業省)【(株)秋津野】 H22『第7回オーライ!ニッポン大賞』(農林水産省)【(株)秋津野】 H22『グリーンツーリズム大賞2010』(毎日新聞社)【(株)秋津野】 H27『第2回ディスカバー農山漁村の宝 優良事例選定』(農林水産省)【(株)秋津野】 H28『はばたく中小企業・小規模事業社300社 選定』(経済産業省・中小企業庁)【(株)秋津野】 H29『地域未来牽引企業 選定』(経済産業省)【(株)秋津野】 H31『第16回オーライ!ニッポン大賞 グランプリ内閣総理大臣賞』(農林水産省)【(株)秋津野】 R2『第4回はなやかKANSAI魅力アップアワード~関西インバウンド大賞~ 特別賞(モデル性部門)』(近畿経済産業局)【(株)秋津野】

## 著書・論文等

### ○ 農村文化や地域産物を活かした地域づくり(都市との交流)

#### 取組の内容

平成6年に、地域内の全組織の代表で構成された地域づくり団体「秋津野塾」の中心メンバーとして活動し、住民自らが積極的に参加する地域づくりに取り組んできました。その後、地域の活性化は地域経済が元気でなければ成れないということから、農産物直売所(現在は『(株)きてら』として法人化)の立ち上げに関わり、地域内の農産物流通と、都市と田舎の出会いと交流を地域産物を通して進めてきました。平成19年には、地域のシンボルである旧小学校の廃校舎の利活用にも取組み、地域住民が出資する『(株)秋津野』を立ち上げ、以降、農家レストラン、宿泊施設、体験交流施設、市民農園などの運営に携わり(グリーンツーリズム施設『秋津野ガルテン』)、食育・地産地消に取り組むほか、全国で地域づくりに取り組む人・団体と連携しながら地域づくりや農業の振興に取り組んでいます。これらの活動をしていくなかで、【持続可能な地域づくり】が大切だと考え、地域づくりの中間支援組織体の必要性を感じてきたことから、平成26年には『(一社)ふるさと未来への挑戦』の立ち上げに携わり、再生可能エネルギー(太陽光発電等)の取組みなど「地域資源の利活用」、「戦略的思考」として情報発信等や、「ソーシャルビジネスへの支援」等の活動を行っています。平成31年、新事業として、田園空間を活かした新しい雇用の創出を目指し、秋津野ガルテン敷地内に、木造2階建てのサテライト型オフィス(4部屋)を完成させ、ICT関連企業の誘致を可能にしました。また、施設内にある木造校舎の一角にもテレワーク室を整備し、ワーケーションの場の提供も可能にしました。令和元年には、近年の農家の高齢化や後継者不足等により、田辺市の名産である梅の生産量が低下しつつある中で、若手人材の育成・雇用の確保及び、農家の技術を継承しスマート農業の導入などで農業の省力化を図ることにより農家の負担を減らし、生産効率の向上を目指して、農業運営イノベーション『(株)秋津野ゆい』を立ち上げました。



ミカン狩り体験



紀州備長炭風鈴づくり体験



木造校舎2Fテレワーク室



里山歩き(観梅ウォークツアー)

## 実績

「秋津野ガルテン」

R1年度 年間交流人口 約80,000人

(農家レストラン・宿泊施設・体験交流施設・市民農園・オーナー樹の利用)

年間売上額 約8千万円

「秋津野直売所きてら」

R1年度 年間交流人口(直売所利用) 約60,000人

年間売上額 約1億4千万円

## 工夫した点や苦勞した点

組織の立ち上げや各種取組みを進める上で、最も苦勞をあい、そして工夫した点は、地域内における合意形成という点です。具体的には、地域の課題を地域住民が互いに共有をし、その中で課題解決に向け何が必要なのか、さらには将来を見据えた持続性のある地域づくり(事業展開)など、幾度となく地域内で議論を重ねる中で、住民の意識改革を進め、合意形成に取り組んできました。そして、今なお地域の将来を担う人材育成という点を心掛け、各種取組みを進めています。

## ひとことPR

「身の丈に合った持続可能な地域づくり」が大切！

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	○ 分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
○ 働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域プランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

### 関連ホームページ

秋津野ガルテン	<a href="https://agarten.jp/">https://agarten.jp/</a>
秋津野塾	<a href="https://akizuno.net/index.html">https://akizuno.net/index.html</a>
秋津野直売所きてら	<a href="https://kiteraga.com/">https://kiteraga.com/</a>

### 連絡先

メールアドレス	info [アットマーク] agarten.jp		
---------	--------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。